

436) 猫の引掻き傷

先日、佐久で拾ってきた猫は小生によくジャレついたりで、もう体中が猫の引っ掻き傷になってしまいました。折りから半袖のシーズンになって、ちょっと腕の引っ掻き傷が目立つのであります。ある日会社の帰りにバスで、ご近所のご主人にお会いしたのでありますが、なんとこのご主人も腕に傷があるではありませんか。オウオウ同じ仲間がいたわいと、「その腕の傷はやはり子猫ですか」と言って私の腕の傷を見せると、そのご主人は「いやお恥ずかしい。コイツァー女房です。」と言うではありませんか。いやーそんなこと聞くんじゃない。世の中はいろいろでありまして、やたらと自分と同じ仲間を作ろうとしてはいけないのであります。